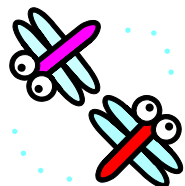


学校図書館支援センター通信 NO.48

10月号

平成23年度 市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)

学校図書館活用授業



読書の秋を迎え、学校図書館では、毎日たくさんの本が子どもたちの学習に活用されています。「図書相互貸借システム」(物流)による各校からの図書の貸し出し依頼メールが一日に15件を超えることも珍しくありません。

今回は、各学校から全校に向けて発信された図書貸し出し依頼メールの一部を抜粋してご紹介します。ぜひ授業作り等の参考にしてください。

【教科等】生活科 【学年】1年
 【単元名】あきとなかよし、あきとふれあおう
 【内容】秋を身近に感じながら様々な自然を使い、遊んだり製作したりします。1年生にも分かりやすいものをお願いします。(若宮小)

【教科等】国語 【学年】全学年
 【単元名】読書講演会
 【内容】『きむらゆういち』さんの講演会があります。作者の作品を全校で読み、学年ごとに様々なアプローチをします。(塩焼小)

【教科等】委員会活動 【学年】5・6年
 【単元名】新聞の作り方
 【内容】新聞委員会で新聞の作り方について学習します。新聞の作り方、新聞教育についてお願いします。(南新浜小)

【教科等】給食委員会 【学年】5・6年
 【単元名】食育
 【内容】給食委員会が集会で「かむこと(咀嚼)と食べ物」の関係について発表するので、図書資料を探しています。(大野小)

【教科等】体育「陸上大会」 【学年】6年
 【単元名】走り幅跳び
 【内容】陸上競技種目『走り高跳び』を児童に指導するので、児童向けの本と一般向けの本の両方を集めています。(鬼高小)

【教科等】総合的な学習の時間【学年】1年
 【単元名】職業調べ
 【内容】『なるには Books』のような仕事・職業に関する図書の貸し出しをお願いします。(第二中)

【教科等】美術 【学年】1・2年
 【単元名】画家(芸術家)調べ
 【内容】日本や世界の画家・彫刻家などの作品や年表等を調べます。(2年生は模写もします。)作品や年表が載っている本。(第一中)

【教科等】社会 【学年】2年
 【単元名】太平洋戦争
 【内容】太平洋戦争について調べます。真珠湾攻撃、731部隊、戦時下の統制、東京大空襲、学童疎開、神風特攻隊等について。(第三中)

【教科等】理科 【学年】2年
 【単元名】元素
 【内容】元素記号、元素名、元素番号、元素の特性等について調べます。11月2日の研究授業で発表します。(第七中)

【教科等】家庭科 【学年】3年
 【単元名】幼児の心身の発達
 【内容】幼児の心や体の発達について調べます。「ひかりのくに株式会社」の『0～5歳児マニュアル』をお願いします。(妙典中)

2011



終戦まもない昭和22年、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し現在に至っています。また『読書週間』が始まる10月27日は、「文字・活字文化の日」に制定されています。今、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎりその人間性を育て、かたちづくるのに「本」が重要な役割を果たすことは間違いのないと思います。

今年の「読書週間」の標語は『信じよう、本の力』です。

『人々の希望を奪った大震災—。今、復興した書店は多くの人で賑わっているそうです。失ったものはもう戻ってこないけれど、本には人を元気づけ、人の悲しみに寄り添う力があると思います。こんな時代だからこそ、ぜひ多くの人に本を読んでもらいたい。』という思いが、この標語の中に込められているのだそうです。

この時期は、市内の学校でも読書祭りなどのイベントが企画されているのではないのでしょうか。多くの本が子どもたちに届き、生きる力を養い、夢や希望を育ててくれることを信じてやみません。



図書館の窓から

～ひろげよう!図書館の輪・リレー執筆～

先生方との連携は大事です。調べ学習や研究授業はもちろん、子どもたちの読書傾向や様子についても常に情報交換をしています。図書館活用の学習では学習内容によって、図書館での学習だけでなく先生と相談して図書を学年貸出にして、クラスで回覧して使用することもあります。

夏休み前の全校貸出の時も先生方の協力のおかげでスムーズに貸出手続きができ、図書館全体の蔵書の5分の1にあたる『3,292冊』の本を2日間で貸し出すことができました。

10月は読書月間と読書講演会(木村裕一先生)があります。ブックス委員の給食準備時間を使っのPRや木村先生の本を使っの読書活動にも先生方との連携・協力がかせません。(妙典小学校 学校司書 半田 薫)



図書購入について
 今年度の図書購入費は、全て使い切っておりますでしょうか? TRC(図書館流通センター)に注文する場合、在庫がある物でも11月30日までに注文しておかないと、年内に図書は届きません。在庫がないものは、年明けになってしまいます。各書店に注文する場合は、店舗によって日程が違いますので、各校でご確認ください。図書の注文は、11月中に行うようにしてください。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。
 市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)
 〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4
 TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352
<http://www.ichikawa-schooled.jp/index.html>

